

ほゆる

会報 127号

平成 17 年(2005) 1 月例会時発行
〒277-0841

柏市あけぼの 2-9-20 B902

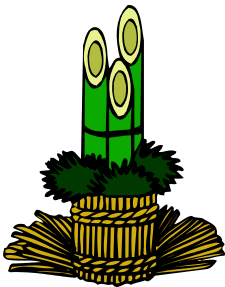
北総歩こう会事務局

TEL・FAX 04-7145-1620



年頭のご挨拶

会長 関 清吉



皆さん 明けましてお目出度うございます。

会員の皆様方にはご家族と共にお元気で新年をお迎えされたことと推察しまして、心からお慶び申し上げます。過ぎ去った昨年度をふり返って見ますと、各種多岐にわたった諸行事も滞りなく終了し、各担当役員の皆様

方に厚く御礼申し上げるとともに会員の皆さんとともにお慶び申し上げたいと思います。特に4月29日実施いたしました第1回我孫子・大正浪漫ウォークでは当北総歩こう会が主管となり全般の運営をさせて戴きましたが、素晴らしい晴天に恵まれ約1000名ほどの参加者となりお渡しする記念品や地図もなくなってしまいう状況で記録的大会となり参加者に大変な迷惑をかけて申し訳なく思っております。

しかし、当歩こう会としては経験したことのない大きな行事をなんとか終了することが出来たこの経験が役員の皆様方の大きな貴重な自信となったことと思っております。この大会は今年も実施予定なので、この経験を大いに活用し立派な成果をあげたいと思っております。

今年も昨年に引き続き、組織の整備強化につとめ同時に会員のニーズを早期に把握、楽しく喜んで戴けるウォーキング計画をつくり、「明・楽・和」をモットーに皆さんと共に元気で一緒に歩きたいと思っております。

どうぞ 本年もよろしくお願い申し上げます。



謹賀新年

役員一同 今年も頑張りますので
よろしくお願い申し上げます

平成 16 年 12 月例会



相馬霊場巡り（第4日目）を担当して

例会

リーダー

森 禎之

第3順目となると地理もほとんど頭の中に入っているのではないかと思います、最初一人でのんびりと下見に出はり忘れていた箇所が出てきてこれではいけないと気を地図を頼りに歩くことにする。

前回と同じコースを歩くと道標の位置は同じだったのこのコース設定の前に歩いていると最初に連れて来て頂が思い出され懐かしく思ったり、一人でコース作りに分からなくなり苦労したことがあったなとか以前のことを思い出しながら歩く。その頃と今では各札所の見方も少し変わってきており、時間がかかってしまったが一人での下見なので



ので楽になかけると、や締め直して

で安心する。いた時の事いたら道が

のんびり出来る。

畑が宅地造成工事に入っており以前と変わったところも出てきて初めて歩くような感じがする。分岐点では新しい道を探そうと違う道を歩いてみては、やはり最初のほうが良かったり逆に今度の道のほうが良かったりしてコース変更することにして、一人合点をしながらのんびりと歩く。下見では、例会では行けないところにも行けるし、前回気づかなかった道標の位置を記入しながら、また、変わり行く景色をゆっくり見ながらマイペースで歩けるのが良いところである。



基本コースが出来てから、担当者と共に皆で検討しながら歩くと違う考えもあり、良いほうをとりながらコースを変更する。例会では多数の人が参加するので道路横断で危険な箇所をマークし横断方法を検討する。各札所で時間を取ることになるので、休憩場所は気にすることもないが、札所での滞在時間の調整が気にかかる。また、今回は特にトイレが少ないのが最大の難点となる。特に午後のコースは時間の割りに1箇所しかないのが気になるが仕方ない。

数回の下見でその都度コースを修正する。例会では、特に地図を見なくても歩けるが、あとでゆっくり札所巡りをしたいという人にもわかるように書けたと思い、今回はこの地図でゆっくりことにして印刷に回すことになる。



例会当日の天気予報では、曇りとのことだったので安心していましたが最初の札所について途端に大粒の雨が降ってきたのであわてましたが、時間が経つにつれて雨も弱くなり、昼食場所のキャンプ場に到着した時には止んでくれたので助かりました。降ったり止んだりの天気となり、各札所でのお参りも思うような時間も取れず、道も滑りやすくなってきたので最後には予定の道を歩くことは出来ませんでした。おかげさまで予定の時間よりも早く解散できたことは皆様のご協力の

のたまものと思い感謝しております。(例会担当：石原洋二・小原とよ子)

例会の案内板

☆ 2月例会 北総歩総会&ウォーク冬の田園風景 11km (例会リーダー 早川 進)

日時/2月6日(日) 総会9:00 ウォーク13:00: 団体歩行

集合/新京成線常盤平駅より8分 総会会場は常盤平市民センター W: 金ヶ作公園

参加費/県内歩会々員無料・他県協会々員300円・一般参加500円

解散/JR松戸駅より10分の慈眼寺 16:00頃

○ みどころ/常盤平市民センターでの総会后、金ヶ作公園から八柱霊園を抜けて和名ヶ谷の日枝神社へ参ります。冬枯れの田園風景を見ながら和名ヶ谷クリーンセンター、千葉大学園芸学部構内を通過して松戸へ向かいます

☆ 3月例会 相馬霊場 (5) 14km (例会リーダー 吉田 公康)

日時/3月20日(日) 9:00 団体歩行

集合/JR成田線 湖北駅南口3分 健康センター広場

参加費/県内歩会々員無料・他県協会々員300円・一般参加500円

解散/JR成田線布佐駅 58番札所観音堂15:30頃

○ みどころ/農作業が始まる早春の田園地帯、源頼朝がここに松ノ木を植えたとい伝えられる頼朝坂を通り、彫刻が素晴らしい葺不合神社を訪れながら、相馬霊場九ヶ所の札所を巡る。

※例会行事問合せ先 04-7145-1620 中山 弘 19時~21時のみ

北総歩こう会のモットー **明るく・楽しく・和やかに** 略号… **明楽和**

ふぁみりーウォーク

※ この行事に参加する場合、事前の申し込み(連絡)等の必要はありません。

「ふぁみりーウォーク」の集合時間は、毎回 **9:00** です。参加費(100円)

集合時間が出発時間ともなりますので、遅れない様にご注意ください。

☆1月22日(土) 年初め松戸の七福神

約8.5km (担当・中山裕子)

集合: JR武蔵野線 新八柱駅

解散: JR常磐線 松戸駅

☆2月19日(土) 鎌ヶ谷の寺社・街巡り

約8km (担当・小原とよ子)

集合: 東武野田線 新鎌ヶ谷駅

解散: 東武野田線 鎌ヶ谷駅

H16.12.18・取手琴平神社参拝の皆さん→



※問い合わせ先 04-7145-1620 中山 弘 19時~21時のみ

ある日ある時あるウォーク 私の霞ヶ浦めぐり (2/3)

我孫子市在住会員 渡辺肇幸

霞ヶ浦 その2 常磐線高浜駅—土浦駅

このコースはいわゆる霞ヶ浦中岸を歩きます。土浦駅、高浜駅どちらからでもかまいません。ハイライトは霞ヶ浦随一の景勝地「歩崎観音」です。道は歩きにくい砂利道が多く、底の厚い靴が必要です。霞ヶ浦は常に左側にあり、全行程湖岸を歩きます。

我孫子発 6:25 電車で出発、高浜駅 7:15 着、駅前の T 字路を直進約 5 分で恋瀬川にかかる愛郷橋に出ます。ここを渡り左折、右岸を行けばまもなく霞ヶ浦に出ます。湖岸を左に見て、水田地帯を通過、正面に霞ヶ浦大橋と霞ヶ浦タワー



が見えてきます。意外に近いぞと思いながら歩くうち、道つまり湖岸は大きく右へ切れこみ、霞ヶ浦町の漁村を通り霞ヶ浦大橋へ 10:10 着 (15 キロ)。あまり長距離を歩きたくない場合は、ここから大橋を渡り、ふれあいランド経由、玉造駅まで約 3 キロのコースがあります。

大橋を渡らず直進、歩きやすい舗装道路を行けば、右手に歩崎観音の丘が見えてきます。石段を登れば神社があり、湖を見下す素晴らしい展望台があります。10:40 着 (18 キロ)。ここからの眺めは霞ヶ浦随一で、この一帯は公園として整備され、水族館もあり、絶好の昼食の場所ですが、今回は先を急ぎ小休止の後出発。

しばらく歩くと再び歩きにくい砂利道になり、道も大きく西へ曲がり有河の部落が右手に見えます。以前この地点に橋がなく、一の瀬川を 500 メートル廻り、また戻ったものですが、数年前に橋が出来、湖岸を能率よく直進できます。このあたりから霞ヶ浦が細くなり、左手約 4 キロ先に右岸が見えます。牛久大仏もはっきり見えるようになります。水資源公団事務所に 12:15 着、コーヒーを沸かし昼食 (25 キロ)。

これからは比較的単調な道を西へ向かって進みます。天気良ければ釣り人が多く、また右側に名物のレンコン畑が続きます。まもなく土浦の町が正面に見え始め、天気良ければ多数のヨットが見えてきます。終点も近いなと思っていると、道は大きく右 (東) へ左 (西) へ曲がり、土浦市内に入ります。土浦駅着 15:20、37 キロのウォーキングでした。(つづく)

(地図：国土地理院 常陸高浜、玉造、西蓮寺、木原、土浦)

【編集後記】昨年末に選ばれた漢字は「災」であった。その最後を締め括るようなスマトラ島の大地震発生で、犠牲者数・被害の状態も推定では空前絶後のようだ。個々には小さな我々にも何か手助け出来る事があるはずだ。82号から担当した会報づくりもいよいよ5年目に入る。マンネリ化していないか？独り善がりになっていないか？意見を聞いているか？自問自答しながら今年も「ほゆう」づくりに励もうと思う。皆様のご協力もよろしく。 一歩遊人

編集担当 和田 武年 〒270-0121 流山市西初石 6-187-43
Tel・Fax 04-7154-0170 Eメール takejii@isis.ocn.ne.jp 常時

ふぁみりーウォークに携わって来て

ふぁみりーウォーク担当 小林直之



千葉県協の例会へ行く途中だったと思いますが、成田線の車中で、初代北総歩会長菊池維平氏より「北総歩こう会の創立進行」を打ち明けられ、設立準備に加わる様お誘いがありました。それがキッカで当初より役員に加わり、キラ星の如くおりました役員諸先輩の中でもまれて来ました。その後「北総としてミニウォーク（最初のネーミング）を企画したい。それをやって貰いたい。」と初代会長菊池氏より指名を受け、平成9年から始めたのが、現在のふぁみりーウォークのはしりでした。発足当時は松戸・柏・我孫子・と3地区毎に月1回実施致しました。

その中で記憶に残るのは、大雪のあとの翌日のふぁみりーウォークの例会は路面が全面凍結、歩行困難の為中止。又、台風が接近し、風雨激化でやむなく中止の2回だけでした。その後、3地区開催を改め、ふぁみりーウォークとして月1回1ヶ所としてから歩いたコースは100有余、例会と併せてふぁみりーウォークが北総歩の貴重な2枚看板として確立、今日に至っております。



数々の思い出多い“ふぁみりーウォーク”ですが、この度、平成16年末を以って任務を終え次期へ引き継ぐ事になりました。マンネリ化を廃し斬新なメンバー構成を以って新年から引き続き実施されます。

7年有余、喜びも悲しみも幾年月 皆様から愛され育てられて来ましたこの“ふぁみりーウォーク”を担当出来て光栄です。今後共“月例会”“ふぁみりーウォーク”共々増々のご発展を心よりお祈り申し上げます。永い間 本当に有難うございました。(H16.12・記)

歩く道みち ①



流山市在住会員 和田 武年

私の9.11

また9月11日が巡って来ました。ニューヨーク国際貿易センターのツインビルに、それぞれ旅客機が激突して大惨事となった日です。私が世界貿易センタービルを訪れたのは、事件の発生する前年、2000年7月12日でした。私の娘とニューヨーク在住の娘の友人と3人で、古いブルックリン橋を歩いて渡って行きました。その日、午前中はハーレムの教会で「ゴスペル」を聴き、午後はブロードウェイで「美女と野獣」を見ての帰りに立ち寄ったのです。ツインタワーの入口では、張り子の2頭の牛が迎えてくれました。107階からエスカレーターでもう2階上がった展望台には、夕方5時を過ぎているせいか人影は有りませんでした。見下ろす小さな島に立つ自由の女神像や、ハドソン川に沈む夕日を眺め、ゆったりとした時間を過しました。日本を離れて3ヶ月、夕日の先に故郷を見ていたのかもしれない。

多くの尊い人命とともに消えてしまった、あのビルの屋上で過した時間があつた事を、毎年この日は思い出させてくれる事になるでしょう。(2004年9月・記)

ほゆうのひろば



怪我で静養・秋風と共に再デビューの私

柏市在住会員 宮本信子

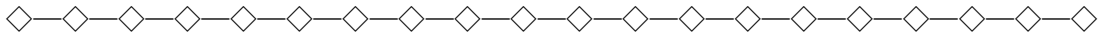
足の怪我のため3ヶ月程歩くことに不自由いたしました。今年の夏はこの外暑かったこともあり、静養気分でおりました。ところが主人から「例会の度に、奥さんはどうしました？いかがですか？と声を掛けられたよ」と言われ、早く皆様に会いたい気持ちでいっぱいになりました。ほゆうの皆様にはこの紙面をお借りしまして厚くお礼申し上げます。秋風と共に歩き始めております。



さて、我家ではいつも問題になるのが集合の「時間」です。私は集合時間「ギリギリ派」、これに対し主人はアクシデントが無きにも非ず、「早し良し」・「丁度良し危うし」と言っていていつも早目です。

「参加者の大半が締切り間際に殺到したら、受付が混乱し役員さんも大変だなー」と思う事があります。現実には、このような事が先日、町会の子供会のウォーキングで体験しました。気軽に引き受けた受付担当の私も、すっかりパニック状態になりました。あまり早く到着し役員さんの周りをウロウロされるのも困りますが、行事のスムーズな進行の為にはある程度余裕を持った時間帯に集合すべき事が判りました。

役員さんのご苦勞も身にしてみても感じました。ご苦勞様です。(H16.10.31.記)



私の体験的

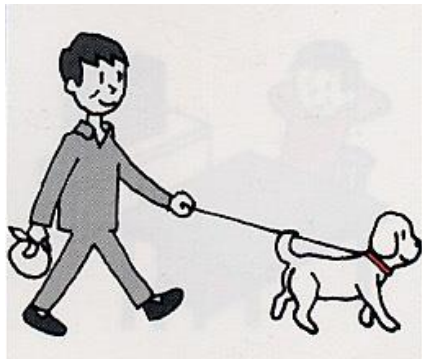
楽しく歩くテクニック講座^①

松戸市在住会員 吉井 孝

歩く楽しみ 私は自分が感じる不快な症状を紛らわすために歩いてきたから、どのようなコースでも歩けたら良かったのですが、同じ歩くなら少しは未知のコースをと考える事も理解出来ます。

お役に立つかどうか分かりませんが、これから数回にわたって楽しく歩くテクニックのある一面をご紹介します。ただ、私自身がすでに実行したこと以外に、これからやって見たいと思っていることも含まれる事をお許し下さい。

お住まいになっている市町村の役場に行ってみませんか。



最近のウォーキング・ブーム？に便乗か、本来の住民福祉の為か、行政機関が歩く運動に熱心になっています。各地の名所古跡を集めて、それなりのウォーキング・コースを記入した持ち運びに便利な冊子を用意している役所が多くなりました。

一部には有料のものも有りますが、それはそれなりにお値打ちの資料が手に入ります。中には、そのコースの参加記録を出せば参加賞を用意している役所もあります。『どこ？』なんて聞かないで探して下さい。近隣の役場を巡ると手ごろの資料がゲット出来ます。(つづく)